

相模川河口の生き物

2024年5月12日

ハマヒルガオ



ヒルガオ科。
海岸の砂地に生える。
多年生草本。
つる植物。
ヒルガオより葉は肉
厚。
花期は5月～6月。

コウボウシバ



カヤツリグサ科。
海岸の砂地に生える。
多年生草本。
茶色の穂が雄花、
背に低い麦のような
方が雌花。
花期は5月～6月。

ハマボウフウ



セリ科。
海岸の砂地に生える。
多年生草本。
食用、生薬に利用。
花期は5月～8月。
近年減少が指摘
されている種。

コウボウムギ



カヤツリグサ科。
海岸の砂地に生える。
多年生草本。
雌雄異株（雌花）。
花期は4月～5月。

コウボウムギ



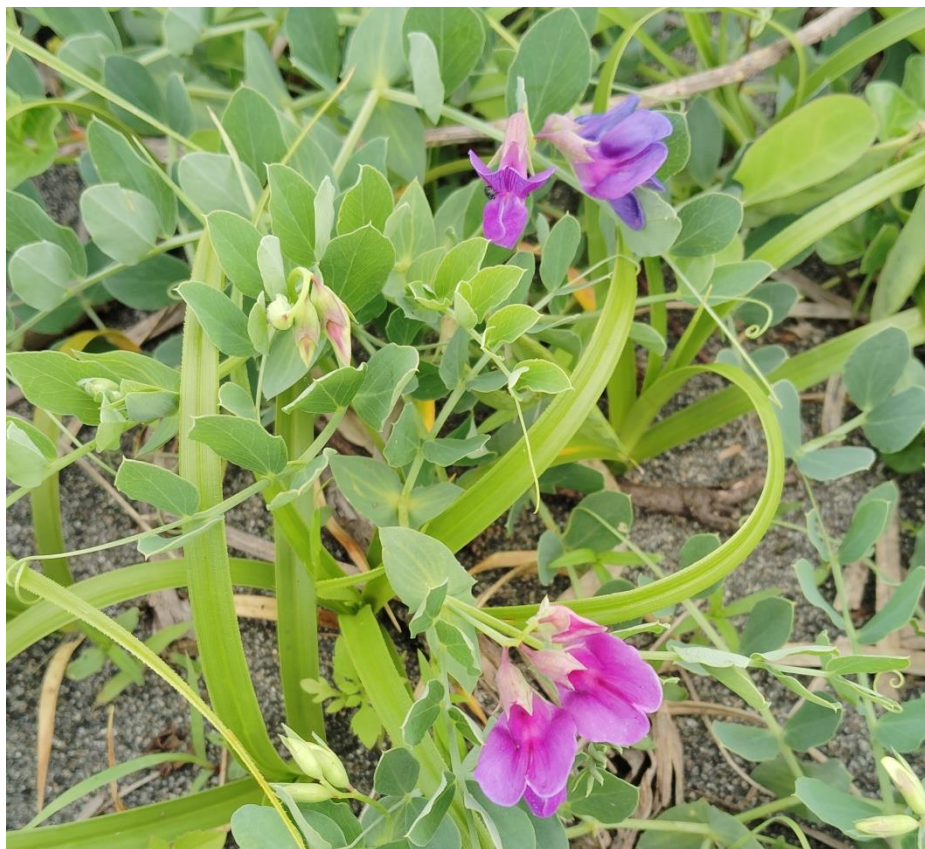
カヤツリグサ科。
海岸の砂地に生える。
多年生草本。
雌雄異株（雄花）。
花期は4月～5月。

ハマニガナ



キク科。
海岸の砂地に生える。
多年生草本。
地下茎で増える
花期は4月～10月。

ハマエンドウ



マメ科。
海岸や近くの砂地に
生える。
多年生草本。
食用になる。
花期は4月～7月。

ハマダイコン



アブラナ科。
海岸近くに生える。
越年草。
花期は3月～6月。
根は大根のように
太くはない。



ツルナ

ハマミズナ科。
海岸の砂地に生える。
多年生の草本。
花期は4月～11月。
食用になる。

ハマゴウ



シソ科。
海岸の砂地に生える。
落葉低木。砂地をはって伸びる。
花期は7月～9月。
果実は生薬に利用。
寒川神社にもある。

ナガエツルノゲイトウ



ヒユ科。

「地上最悪の侵略的植物」

と呼ばれる。

「特定外来生物」

陸地でも海浜でも育つ。

花期は4月～10月。

水に浮いた茎が流れ着いた先でも繁殖する。

ナガエツルノゲイトウ



ヒユ科。

「地上最悪の侵略的植物」

と呼ばれる。

「特定外来生物」

陸地でも海浜でも育つ。

茎から根を出して着根した個体。

刈り取った茎の塊が流されて、目出したものが複数あった。

トビの集団



南風に向かって整
列